

# 神戸市営地下鉄におけるクレジットカード等の タッチ決済導入について

R5年11月16日

神戸市交通局





# 目次

- 1 神戸市営地下鉄の概要
- 2 導入の背景
- 3 導入の内容
- 4 現状の課題
- 5 今後について





# 神戸市営地下鉄の概要



R4年度 乗車人員	
西神・山手線、北神線 (17駅)	約 240千人/日
海岸線 (10駅)	約 45千人/日
営業路線	
西神・山手線、北神線	22.7 km
海岸線	7.9 km
計	38.1 km



## 導入の背景

### ■ 関西・神戸において今後様々なイベントが予定されている

- ・世界パラ陸上競技選手権大会 2024 (R6) .5
- ・大阪・関西万博 2025 (R7) .4~10
- ・神戸空港 国際線定期就航 2030 (R12) ~

⇒ インバウンド旅客の増加を見据え、  
利便性向上につながる環境整備が必要





# 導入の背景

## 増加する外国人観光客への対応が必要

- 駅窓口、券売機での行列の対応
  - ・窓口対応、切符購入手続きの長時間化
  - ・券売機ご利用の案内対応
  - ・ICOCAの場合、購入と払戻しの行列
- 券売機のご利用方法の案内について
  - ・券売機が多言語化



コロナ前の関空での混雑状況





## 導入の背景

### ■ 外国人観光客は現金を持たない傾向

- ・世界各国ではクレジットを利用したキャッシュレス決済が広く普及
- ・すでにクレジットによるタッチ乗車は680を超える海外都市で導入済

### ■ 沿線利用の現金利用者にもキャッシュレスで快適なご乗車の提供を

### ■ 脱磁気化の推進

磁気券の取扱いを減らし、駅務機器の保守コスト削減に

⇒ クレジットカード等によるタッチ乗車を採用





# 導入の背景 ～国内他社の導入状況～

## ■国内の導入状況

インバウンド旅客の受入環境整備について加速化の動き  
導入事業者 62社 ※2023年8月時点（SMCC HPより）  
（内訳：バス 49社、鉄道 8社、その他 5社）

## ■先行導入事例（鉄道）

- ・南海電鉄、泉北高速鉄道 2021年 4月～ 実証実験を開始
- ・福岡市地下鉄 2022年 5月～ 実証実験を開始





# 導入の背景 ～神戸市全体の取り組み（都市局）～

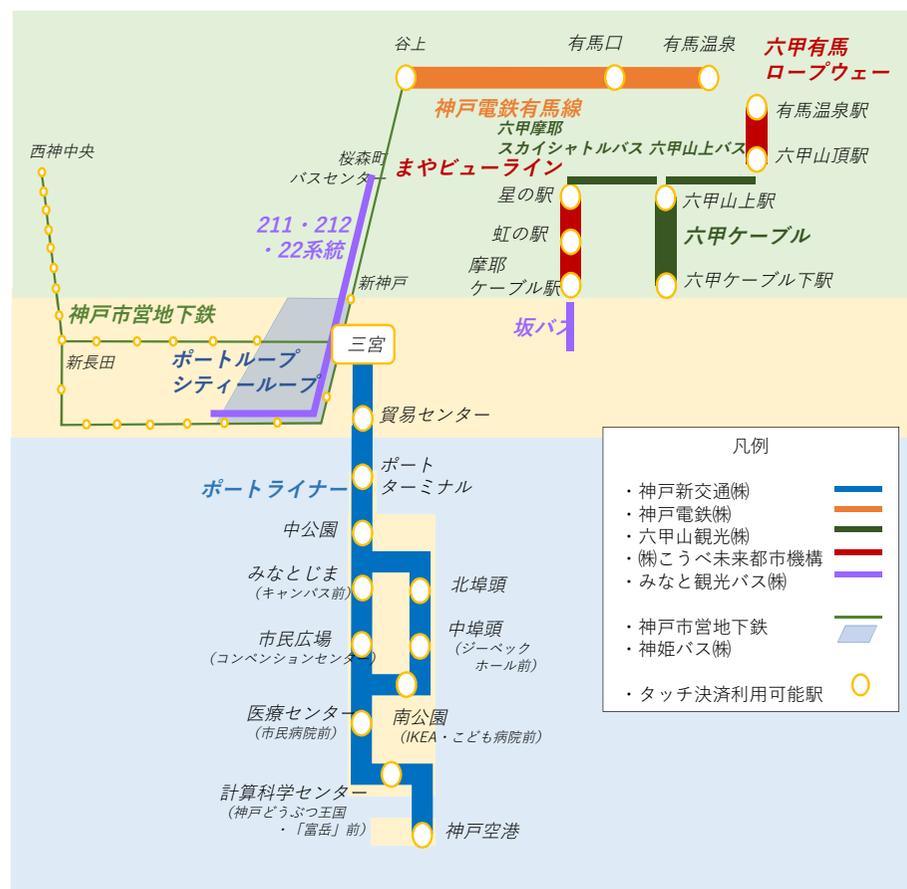
## ■観光回遊軸の形成

神戸空港・ウォーターフロント～三宮・新神戸  
～六甲山系・有馬温泉に至る  
観光回遊軸のシームレスな移動環境の構築

## 神戸市域に面的な導入を同時期に展開予定 (市内の地域交通事業者との連携)

- ・ポートループ・シティループ(神姫バス) ※すでに導入済
- ・神戸電鉄 谷上駅、有馬口駅、有馬温泉駅
- ・ポートライナー 全駅 (神戸新交通)
- ・六甲有馬ロープウェイ、まやビューライン (こうべ未来都市機構)
- ・六甲山上バス、六甲ケーブル、  
六甲摩耶スカイシャトルバス (六甲山観光)
- ・坂バス、三宮～桜森町の系統 (みなと観光バス)

利用可能箇所（2024年春～）





# 導入の内容

## 交通局の取り組み

### ■ 導入駅

神戸市営地下鉄 全駅

※谷上駅は神戸電鉄にて整備

### ■ サービス開始

2024年4月（予定）



NEWS RELEASE

2023年7月5日

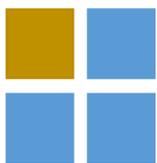
各位

神戸市交通局  
三井住友カード株式会社  
ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社  
株式会社ジェーシーピー  
東芝インフラシステムズ株式会社  
QUADRAC 株式会社

2024年春より「神戸市営地下鉄」全駅で  
クレジットカード等のタッチ決済による乗車を開始

神戸市交通局（兵庫県神戸市、交通事業管理者：城南 雅一）、三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大西 幸彦）、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：シータン・キトニー）、株式会社ジェーシーピー（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：二重 孝好）、東芝インフラシステムズ株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：今野 貴之）、QUADRAC 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高田 昌幸）は、2024年春より、神戸市営地下鉄全駅でタッチ決済対応のカード（クレジットカード、デビット、プリペイド）や、カードが設定されたスマートフォン等による鉄道乗車が可能となることについて、以下の通りお知らせします。



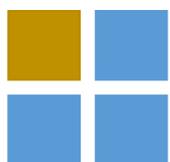


## 導入の内容 ～関係各社の役割～

神戸市交通局	クレジットタッチ乗車に関する企画・実施
三井住友カード（株）	クレジットタッチ乗車の交通利用ソリューションの提供（stera transit）、導入支援
ビザ・ワールドワイド	Visaのタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
（株）ジェーシービー	JCBおよびAmerican Express、Diners Club、Discoverのタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション、導入支援
東芝インフラシステムズ（株）	改札機の改造
QUADRAC（株）	クレジットタッチ乗車決済等に関するSaaS型プラットフォーム“Q-move”の提供

※SMCC HPを参考



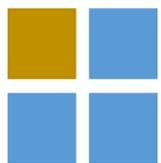


# 導入の内容 ～クレジット タッチ乗車について～

## クレジットタッチ決済の特徴（交通系ICとの違い）

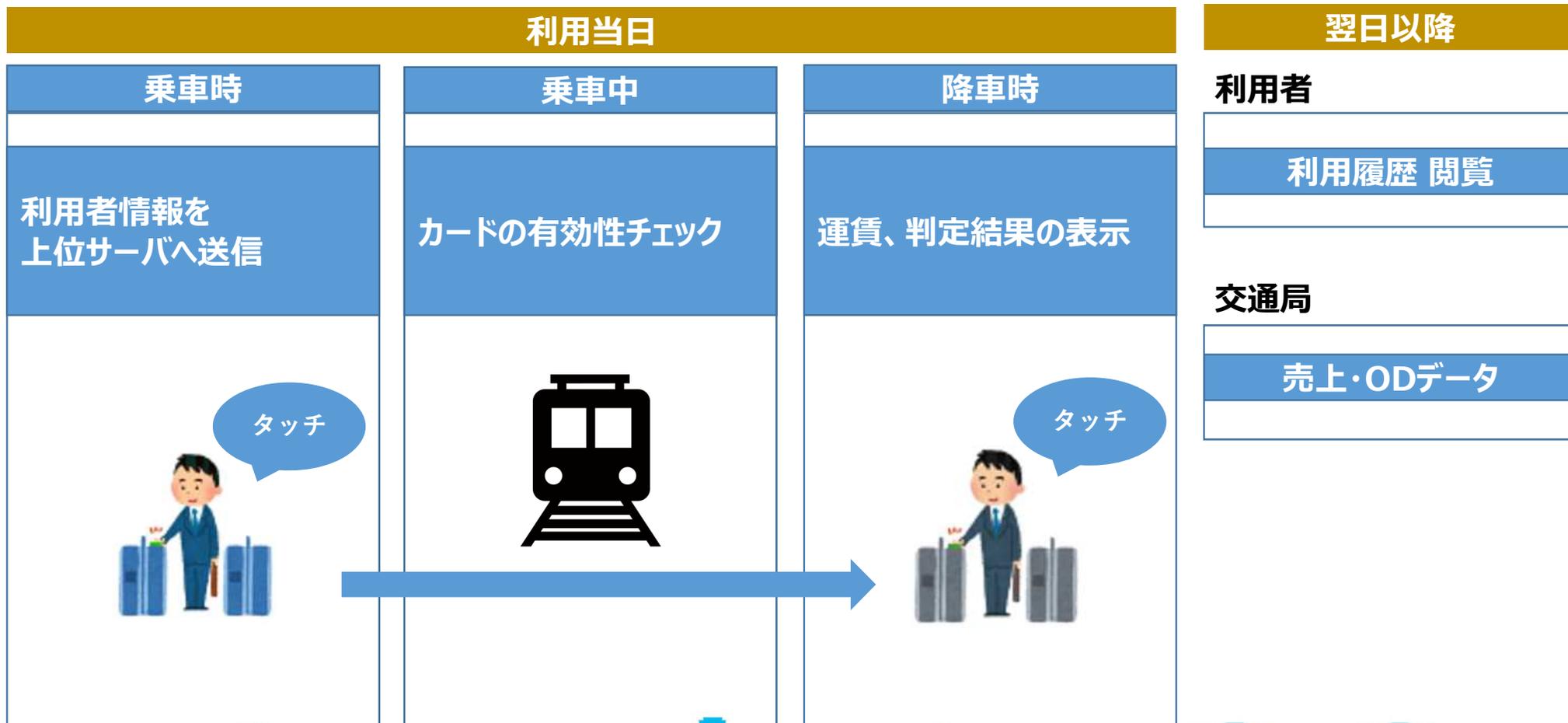
項目	クレジットカード	交通系ICカード
リーダ規格	海外で普及した世界標準規格 日本では物販決済で普及	国内の交通利用で広く普及(Felica)
タッチの反応	交通系ICよりやや遅い	—
事前登録	不要 ○	ICカードの事前購入・チャージが必要 △
入出場判定	上位サーバ（決済システム）での判定 ○ ⇒ 運賃改定、制度変更等に伴う ソフト改修が低コスト・短期間で対応可	改札機による判定
その他	・デビット、プリペイドも含む ・カード設定でのモバイル対応 (Apple Pay等)	・モバイル対応（ICOCA,Suica等）





# 導入内容

## ～クレジット タッチ乗車について～





# 導入内容 ～ 導入するシステム構成 ～

## ■ 改札機の改造

- ・車いす対応の幅広機に専用リーダを設置（計36台）
- ・各駅コーナーにつき最低 1 レーン整備
- ・改札機の画面表示はIC乗車と同様
- ・駅窓口には窓口専用端末を配置



（一体型自動改札機）



（タッチ決済読取部）

導入イメージ（福岡市地下鉄の場合）





## 現状の課題

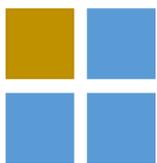
### ■ 現金・IC乗車と異なる運賃制度について

- 大人運賃のみ  
現時点で小児判定ができない  
障害者割引の適用ができない
- 本人精算のみ  
本人を含む同行者の同時精算はできない（複数人処理）

### ■ 市バスへの導入については慎重な検討が必要

- 導入対象が全車両となるため、イニシャル・ランニング共にコスト面が課題  
(車両台数：約520台, 2タッチ化に伴う乗車リーダの必要性)





# 今後について ～実施スケジュール～

	2023年度									2024年度		
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
システム構築	2023.4～ 改札機改造、決済システム構築、ネットワーク構築・改修、後方システム改修											
システム試験					運賃チェック、乗車パターン試験 現地での稼働テスト							
規程変更					規程制定・施行							
プロモーション				本市、関係事業者との協議、 広告手法の検討・実施								
サービス導入									サービス開始			





# 今後について

## ■プロモーションの検討

- ・導入する地域交通事業者と共同プロモーションを検討  
神戸市域で一体的なPRを展開したい
- ・いかにクレジットタッチ乗車を事前に認知してもらえるか
- ・関西空港、神戸空港より神戸市域に人流を促すか

## ■企画券の検討

- ・上位サーバ（決済システム）の設定によって柔軟な割引設定が可能  
上限設定運賃の設定、商業施設との連携 etc



# BE KOBE



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization

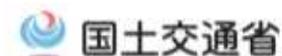
City of Design  
**KOBE** 

Member of the UNESCO  
Creative Cities Network  
since 2008



# (参考) 国庫補助について ～新モビリティサービス推進事業～

地域交通キャッシュレス決済導入支援事業



## 概要

- 公共交通事業者においてキャッシュレス決済(QRコード、交通系ICカード、非接触型クレジットカード決済、顔認証等)に対応するための、所要の設備やシステムの導入を支援



非接触型クレジットカード  
決済読み取り機

## 補助対象事業者

- 公共交通事業者(鉄道事業者、軌道経営者、一般乗合旅客自動車運送事業者、一般乗用旅客自動車運送事業者、自家用有償旅客運送者、一般旅客定期航路事業者)、地方公共団体、これらを含む協議会

## 補助対象経費

- 公共交通においてキャッシュレス決済の利用を可能とするシステム導入費及びシステム改修費
- 公共交通においてキャッシュレス決済の利用を可能とする端末費(旅客施設又は車両内・船内に決済端末機器(読み取り機等)を設置する費用)

## 補助率

- 最大1/3

